

～ “おたがいさん” の心でつくる 温かいまち彦根 ～

社協 ひこね



▲写真は昨年末に開かれた「さわやまもちつき大会」に参加された皆さんです。

この日は12日（うす）のお餅をつかれ、小さな子どもたちは体よりも大きな杵を持って頑張りました。学区内の住民が集い、お話や食事、歌などを楽しみながら1年の疲れをいやす和やかなひとときとなりました。

おかげさまで200号!!

～これからも、みなさんに愛される広報紙づくりを～

広報紙「社協ひこね」が、新たな節目を迎えました。

みなさんに地域で取り組まれている福祉活動を知ってほしい。みなさんと共に、地域の福祉活動に取り組んでいきたい。

そうした思いを大切にしながらたどり着いた200号。

ここからまた新たなスタートとして、みなさんに愛される「社協ひこね」であり続けられるよう、身近な福祉活動を伝えていきます。

【社会福祉法人彦根市社会福祉協議会】

2月
2018
第200号

広報紙「社協ひこね」 発行200号に寄せて



社会福祉法人彦根市社会福祉協議会
会長 圓 城 治 男

平素は、彦根市社会福祉協議会の事業運営に、格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本会広報紙「社協ひこね」は、市内にお住まいの皆さんへ住民が主体となった福祉の取組や本会の取組等を広くお伝えすることを目的に、現在年6回発行しており、1977年（昭和52年）の創刊から200号を迎えました。

毎号ご愛読いただいている方々に、あらためてお礼申し上げます。

来年度は、本会法人認可50周年も控えており、立て続けにメモリアルを迎えることにもなります。

今後も、住民の皆さんの福祉活動にかける思いを大切に、寄り添いながら、各種団体との連携と協働をより強固なものとし、住民が主体となった福祉活動が、より一層推進されるよう取り組んでまいります。

また、ご利用者に誠実な心を持って接し、良質な介護保険サービスも提供してまいりますので、今後とも、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

号外!

この度、彦根市社会福祉協議会は、平成29年度 全国社会福祉大会において、全国社会福祉協議会会長表彰「社会福祉協議会優良活動表彰」を受賞いたしました。

この受賞に恥じることはないよう、気持ちを新たに、今後も地域福祉の推進に取り組んでまいります。





彦根市長 大久保 貴 様

広報紙「社協ひこね」が、発行200号を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。

さて、近年は、少子高齢化・核家族化の進行に伴い、家族関係や地域社会におけるつながりが希薄化するなか、人々が直面する課題の多様化・複合化が進んでおり、人々の絆や共助の大切さが再認識され、「地域共生社会」の実現が求められております。本市におきましても、平成29年3月に第2次彦根市地域福祉計画を策定し、地域における支え合いと市民協働を育み、一人ひとりが安心して地域で暮らせるまちを目指しているところです。

地域に根差した住民主体の取組や彦根市社協・各学区（地区）社協・各民生委員児童委員協議会の取組等を広く伝えることで、今後も「社協ひこね」が地域福祉の推進に寄与することをご期待申し上げますとともに、貴会の今後ますますのご発展を心から祈念いたします。

「社協ひこね」が第200号を迎えたことに、お祝い申し上げます。

少子高齢化が進んで、子ども・障がいのある人・高齢者が地域で支え合いの中で暮らせるまちづくりを国はめざしています。要介護認定者数が増える将来に向けて、生活支援や介護予防に地域住民の参加、高齢者の社会参加のまちづくりが求められています。

昨年、民生委員制度創設100周年を迎え、これからの活動スローガンが『支えあう 住みよい社会 地域から』で住民の相談相手、寄り添いつなぎ役の支援だけでなく、『地域の力』を高める役割が期待されています。

彦根市社協が取り組む『“おたがいさん”の心でつくる 温かいまち彦根』に向けて、人と人、人と資源が丸ごとつながる地域共生社会を創る活動と民生委員児童委員のめざす活動が車の両輪となって、めざすまちづくりに協働していきたいと思いをします。



彦根市民生委員児童委員協議会連合会
会長 菊地 美和子 様

広報紙 「社協ひこね」が 200号を迎えました

～あゆみ～

広報紙「社協ひこね」(1977年(昭和52年)創刊)は、40年の時を経て今号で第200号を迎えました。ここではみなさんと創刊号から現在までを振り返ります。今後も、身近な福祉活動情報をお届けできるよう、努めてまいります。



昭和52年1月(第1号)

発刊当時は、「ひこね社会福祉時報復刊第1号」という別名が付けられ、B5版でした。

この年は、王貞治さんが通算756号ホームランの世界最高記録を樹立され、国民栄誉賞第1号受賞された年でもありました。

日本人宇宙飛行士の毛利 衛さんが宇宙へ出発されたのがこの年です。また、公立学校では第2土曜日がお休みとなり、学校週5日制がスタートしました。



平成4年5月(第50号)



平成13年6月(第100号)

記念すべき第100号。同時に、本会設立50年の記念すべき年となりました。(設立は昭和26年)

紙面には、昭和26年から50年間の彦根市社協のあゆみ(ダイジェスト版)が掲載されました。

オバマ米大統領にノーベル平和賞が授与されるという明るい話題の一方で、日本では厚生労働省が初めて日本の貧困率を15.7%と発表しました。(先進国中で最大)社協ひこねは、第100号から若干表紙デザインがリニューアルされています。



平成21年10月(第150号)



平成28年6月(第190号)

この号から表・裏がフルカラーとなり、読者の皆さんからたくさんの「いいね」をいただきました。

この年は、熊本地震の発生や、多くの自然災害が発生し、各地で甚大な被害に見舞われました。

社協ひこね データ

- ◆発行回数
年/6回
(4月・6月・8月・12月・2月)
- ◆発行部数
51,800部(H30.2.1現在)
※発行月・発行部数は変更になる場合があります。

愛され続けて40年。これからも身近な地域の福祉活動情報をお届けします。

開催報告 社会福祉大会

平成29年度 彦根市社会福祉大会

日 時：平成29年11月26日(日)

13時30分 - 16時

場 所：ビバシティ彦根 2 階

ビバシティホール

参加者：約250名

本大会は、日頃地域で福祉活動に取り組んでおられる方々の栄誉を讃え、また、福祉活動へ関心を持っていただいたり、参加のきっかけづくりとなるよう、講演会を開催しました。

受賞おめでとうございます。

(順不同・敬称略)

◆彦根市社会福祉協議会会長表彰・感謝

〈特別表彰・団体〉

ボランティアグループほほえみ

〈社会福祉功労者・団体（表彰）〉

真野 祥子 中野 猪平

内堀 隆夫 山口 恵子

知田 照子 原 圭子

木原 富士子 福田 雅子

笠原 房子 疋田 節子

疋田 美智子 岡野 喜美代

田口 佳子 富田 美幸

村元 三代子

舞宇夢 赤鬼 ボランティア金沢

上石寺ボランティアグループ幸水の里

エフエムひこねコミュニティ放送株式会社

滋賀日産自動車株式会社

昭和電工(株)彦根営業所

昭和アルミニウム缶(株)

彦根商工会議所

滋賀中央信用金庫

小野 敏信

◆彦根市長表彰

〈自立更生者〉

伊藤 由美子

西村 俊一

笹村 知孝

〈更生援護功労者〉

岸田 美智子



▲彦根市社協会長「特別表彰」を受賞された、「ボランティアグループほほえみ」

〈社会福祉協力者（感謝）〉

オーメケンシ彦根工場OB友の会

昭和電工ユニオン彦根支部

【酒井さん語録】

- ◆時代の流れとともに家族や地域の姿が変わり、地域での「困ったな・・・」も年々複雑化してきました。支援（助け）を必要としているのはもはや高齢者や子どもだけではありません。

- ◆長寿国日本において、誰のお世話にもならず、一生を終えることは不可能。でも、なにかひとつ出来なくなったからといって、その人の出来る他のことまで奪ってませんか？

- ◆「支える」＋「支えられる」＝「支え合い」
支える人が時には支えられてもいいじゃないですか？
(酒井さんのお話にドキッとした方もおられたと思います。)

「支えるひと」「支えられるひと」とともに役割があるからこそが、「おたがいさん」であることを再確認できた一日でした。



《記念講演》 (報告)

つながる喜び・つなげる喜び

～ あなたは、どんな地域に暮らしたいですか？ ～

ご近所福祉クリエイター

酒井 保 さん



あなたのまちの社協さん

1 学区(地区)

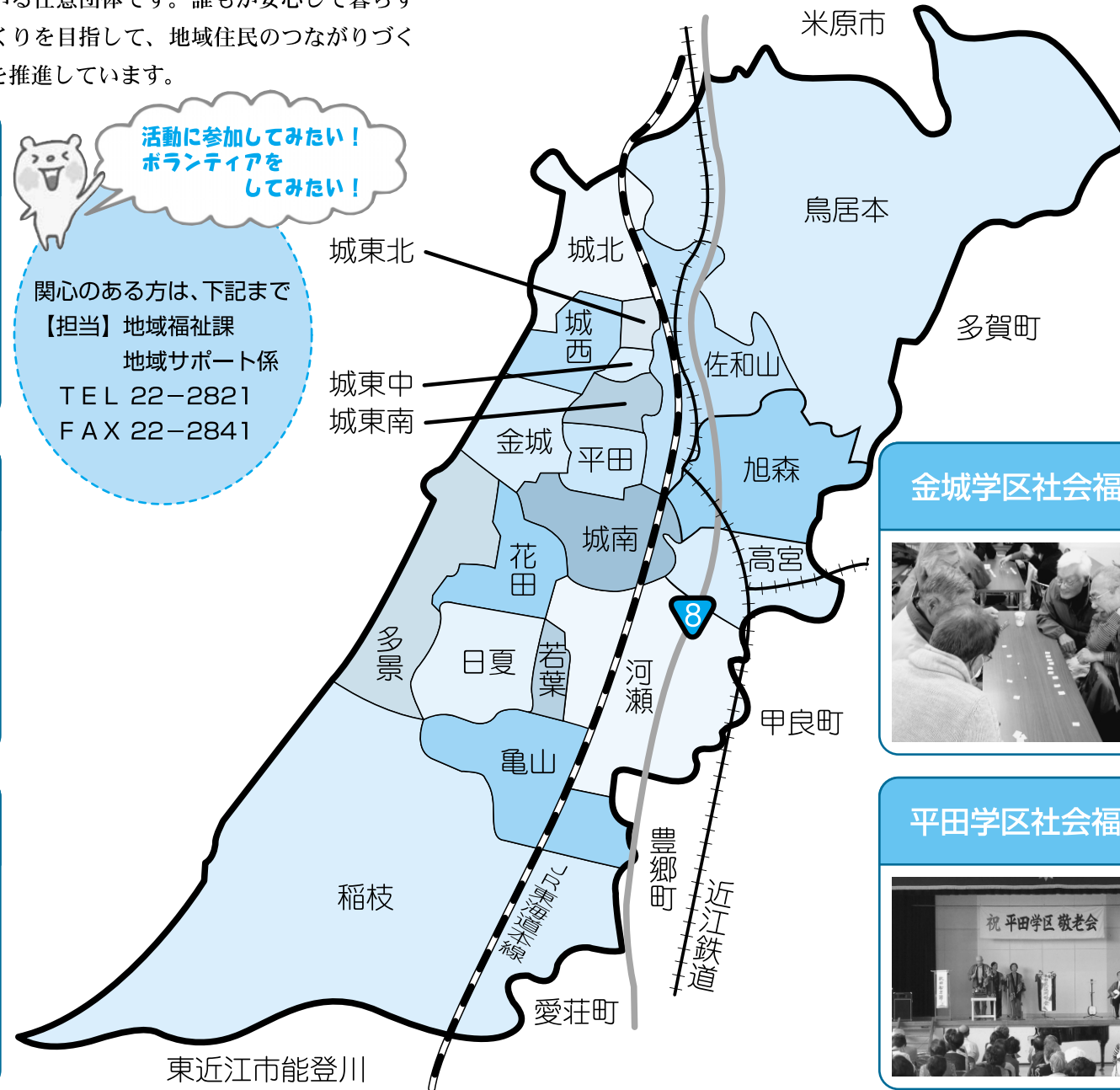
—学区(地区)社会福祉協議会—

彦根市内には、19の学区(地区)社会福祉協議会があります。

概ね小学校区を単位に設置され、地域住民の発意と参加によって組織されている任意団体です。誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりを目指して、地域住民のつながりづくり、支え合いの活動を推進しています。

活動に参加してみたい！
ボランティアをしてみたい！

関心のある方は、下記まで
【担当】地域福祉課
地域サポート係
TEL 22-2821
FAX 22-2841



鳥居本学区社会福祉協議会



中学生と
交流サロン

※取組の一部を掲載しています。
各学区(地区)社協の詳しい情報は、本会ホームページでご覧いただけます。

佐和山学区社会福祉協議会



子育て
サポートライン

旭森学区社会福祉協議会



子どもまつり
そうめん流し

城北学区社会福祉協議会



かまどベンチを
使った防災体験

城東北部社会福祉協議会



ボラン
ティア
研修会

城西学区社会福祉協議会



城西史跡めぐり
地域の歴史再発見

城東中部社会福祉協議会



いきいきサロン・
配食活動

金城学区社会福祉協議会



サロンボランティア
交流会・研修会

城南学区社会福祉協議会



一人暮らし高齢者
ふれあい昼食会

多景地区社会福祉協議会



友愛
ふれあい訪問

城東南部社会福祉協議会



子育て広場
けん玉で遊ぶ

平田学区社会福祉協議会



平田学区敬老会

高宮学区社会福祉協議会



小学生の
車いす体験学習

花田地区社会福祉協議会



敬老祝賀会

日夏地区社会福祉協議会



児童
ものづくり体験

稲枝地区社会福祉協議会



若者交流会
「稲枝ルネサンス」



見守り推進回覧板

若葉学区社会福祉協議会

亀山学区社会福祉協議会



健康福祉講座

河瀬学区社会福祉協議会



いきいき
ふれ合いの集い

広がる地域の輪 子どもの笑顔(๑>๓<๑)

市内の子ども
食堂を紹介！

おかえい～

ただいまぁ～

自然とこんな言葉が飛び交う地域の居場所「子ども食堂」。市内にも6ヶ所あります。(平成29年12月末現在)

「地域の子どもは、地域で見守る」そんな想いを胸に、“地域”と“子ども”とのつながりづくりを進めておられます。

興味・関心のある方、「自分でもやってみたい！」という方はぜひ、本会までご連絡ください。

2 のぞみ子ども食堂 (平田)



会 場：彦根市男女共同参画センター
ウィズ (平田町)
日 時：概ね月1回 10時～14時
対 象：市内ひとり親家庭の親子
連絡先：0749-25-3099 (内藤)

<メッセージ>お昼ご飯と一緒に食べよう！
旬の野菜をたっぷり使ったメニューです！

4 ビハーク彦根 (城東)



会 場：純正寺 (佐和町)
日 時：毎月第2・4木曜 17時～20時
対 象：校区内の小中学生および保護者
連絡先：0749-22-7888 (漢見)

<メッセージ>世代を超えて、みんなで
楽しくおいしく夕食を“いただきます”。

6 e- (いー) 場所 (河瀬)



会 場：彦根市地域総合センター
人権・福祉交流会館 (大方町)
日 時：毎月第2月曜・第4木曜
18時30分～20時
対 象：市内中高生
連絡先：090-1953-7090 (上田)

1 かめのこ子ども食堂 (平田)



会 場：彦根市男女共同参画センター
ウィズ (平田町)
日 時：毎月第3土曜 10時～12時30分
(月により変更の場合あり)
対 象：平田・金城学区の高校生までの
子どもと保護者
連絡先：090-2061-5153 (柴田)

<メッセージ>地域の大人や大学生と一緒にご飯を食べて遊んだり、
時には勉強も教えてもらえるよ。

3 さわやま♥こどもほっとランチ (佐和山)



会 場：市民交流センター (里根町)
日 時：基本、毎月第3土曜
10時30分～14時30分
対 象：主に学区内外の小中学生・幼児
連絡先：0749-23-2228 (圓城)

<メッセージ>子どもたちにとって楽し
い居場所になることを願
って開催しています。

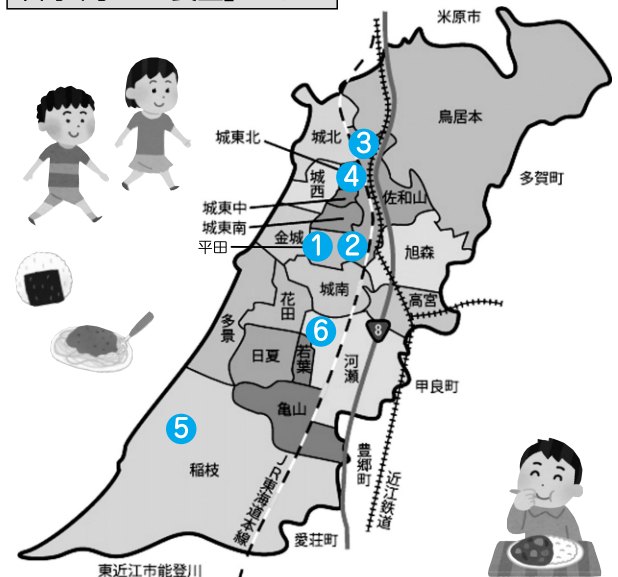
5 のびっこ子ども食堂 (稲枝北)

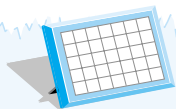


会 場：ほほえみハウス (石寺町)
日 時：毎月第3日曜 11時30分～14時
対 象：稲枝地区の幼児・小学生
連絡先：090-8365-6292 (井川)

<メッセージ>みんなで食べると美味し
いね～！
にっこり、ほっこり、み
んな友だち！

市内「子ども食堂」マップ





～広げよう 地域に根ざした 思いやり～

民生委員児童委員協議会カレンダー

下記取組は、原則各民区内にお住まいの方々を対象にした取組ですので、ご了承ください。

《2月の取組》

- 2月 7日(水) 金城民児協 すくすく教室 9:45～
(中地区公民館)
- 9日(金) 稲枝民児協 子育て井戸端会議 10:00～
(南老人福祉センター)
- 10日(土) 金城民児協 子ども教室 9:30～(金城小学校)
鳥居本民児協 いきいき教室 10:00～
(鳥居本地区公民館)
- 14日(水) 金城民児協 のびのび教室 9:45～
(中地区公民館)
- 15日(木) 高宮民児協 わいわい広場
10:00～11:30(高宮地域文化センター)
- 19日(月) 平田民児協 第8回あそぼう会
10:00～11:30(障害者福祉センター)
- 21日(水) 旭森民児協 赤ちゃんサロン
10:00～11:30(旭森地区公民館)
- 23日(金) 稲枝民児協 子育て井戸端会議 10:00～
(南老人福祉センター)

前号で1月17日開催と掲載しておりましたが、「赤ちゃん広場」は都合により開催いたしませんでした。〈河瀬民児協〉

取組の詳細は、民児協広報紙「ねっと彦根」等をご覧ください、お住まいの地域の民生委員さんにお尋ねください。

《3月の取組》

- 3月 7日(水) 金城民児協 すくすく教室 9:45～
(中地区公民館)
- 9日(金) 稲枝民児協 子育て井戸端会議 10:00～
(南老人福祉センター)
- 10日(土) 金城民児協 子ども教室 9:30～(金城小学校)
- 11日(日) 亀山民児協 親子ふれあいのつどい
10:00～11:30(グリンピア彦根 和室)
- 13日(火) 平田民児協 和田地区ふれあいサロン会
11:00～14:00(和田会館)
- 14日(水) 金城民児協 のびのび教室 9:45～
(中地区公民館)
- 15日(木) 高宮民児協 わいわい広場
10:00～11:30(高宮地域文化センター)
- 19日(月) 平田民児協 第9回あそぼう会
10:00～11:30(障害者福祉センター)
- 21日(水) 河瀬民児協 赤ちゃん広場
10:00～11:30(河瀬自治会館)
- 23日(金) 稲枝民児協 子育て井戸端会議 10:00～
(南老人福祉センター)
- 24日(土) 城北・城西民児協 キャッスルママ・パパのつどい
10:00～11:30(尾末会館)

在宅医療とは？
病气などにより、お一人で通院が困難な方の自宅などに医師等が定期的に伺い、計画的に診療や処置、健康管理等を行うことを言います。定期訪問に加え、緊急時には必要に応じて臨時往診なども行います。

第6期彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画アンケート調査結果報告書(平成26年7月)では、人生の最期をどこで迎えたいかという問いに対して、約6割の方は自宅、約1割の方が病院と回答しています。しかし実際は、「介護してくれる家族に負担がかかる」、「症状が急に悪くなった時の対応に自分も家族も不安」などといった思いをもっておられる方も少なくありません。そこで今回は、住み慣れた場所での医療、在宅医療についてご紹介します。

保健師からのメッセージ 106

年代別健康づくり情報 (ライフステージに応じた健康づくり)



今回のテーマ
在宅医療
～住み慣れた地域で
暮らし続けるために～



「訪問診療」と「往診」のちがい

○訪問診療…定期的、計画的に訪問し

病状を管理。

○往診…要請のあるときに訪問。

(体調悪化時等)



元気なうちから大切なこと

医療や介護が必要な状態となったときに、みなさんはどのように過ごしたいと思いますか？

どこで、どのような医療や介護を受けたいのかなどを、前もって考え、また、家族や周りの身近な人と話し合っておくことが大切です。

そして、健康管理を含めて、継続的な医療を受け、通院が難しくなったときに、普段から本人や家族のことをよく知り、相談できる『あなたの地域の身近なかかりつけ医』を持ち、その先生と話しておくことも大切です。

この機会に、考え、そして話し合ってみませんか。





あたたかい思いやりありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成29年11月1日~12月31日

金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
右近 勝	5,000円
安井 満雄	43,201円
彦根山草会	30,000円
HYPERBOOKS 1F(善銀ボックス設置協力店)	6,670円
HYPERBOOKS 2F(善銀ボックス設置協力店)	7,042円
さわやま♥ほっとライン(善銀ボックス設置協力団体)	26,322円
匿名	1,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
リ・ソート株式会社	冷蔵庫・洗濯機・テレビ・炊飯器・ポット・掃除機・電子レンジ
和田久子	調味料
株式会社ファイブスター	売店商品
りそな銀行彦根支店	彦根市専用ゴミ袋
中村志津子	手編みマフラー80個
エフエムひこねコミュニティ放送株式会社	車椅子2台
東びわこ農業協同組合女性部	玄米5kg×6袋・タオル
此和晴彦	19インチテレビ
辻堂町老人会	タオル・下着
馬場利之	車椅子1台
高田労働組合	車椅子1台
匿名	衣類・おむつ
匿名	おむつ
匿名	玄米120kg・白米40kg
匿名	子ども用手編みマフラー
匿名	米40kg
匿名	学習机
匿名	ノート・ボールペン
匿名	衣類
匿名	粉洗剤

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは今後も活用できる物をよろしく願います。

〈古切手、ハガキ、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△彦根相互トラック㈱ △彦根市ふたばデイサービス △彦根商工会議所 △近江第二ふるさと園 △有限会社藤塚時計店 △野沢弘幸 △ひこね国際交流会VOICE △彦根市シルバー人材センター △彦根市内郵便局 △光善寺日曜学校 △㈱ヤマヨ △㈱シビルエンジニアリング △清草会 △グリーンピアひこね △テーカー物流サービス(有) △ミタニダンススタジオ △たんぽぽ △上後三条自治会 △後三条シニアクラブ寿楽会 △大丸エナウィン株式会社滋賀支店 △小規模多機能ホーム鈴の郷 △㈱高木造園 △㈱ナイキ彦根工場 △本庄町自治会 △辻堂町老人会 △㈱たけびし滋賀支店 △彦根市内A子 △岐阜経済大学彦根支部 △亀山 保 △鶴寿会 △㈱川地工務店 △彦根市立病院訪問看護ステーション △㈱ワールドプラン彦根営業所 △コモンタウンゆうわ会 △彦根モラロジー事務所 △杉本工業㈱ △廣瀬裕子 △鈴木ヘルスケアサービス㈱ △喜房会 デイサービスぶどう △八月十六 △株式会社サンドアックス △東京海上日動火災海上保険㈱彦根損害課 △西保育園 △NPOぽぽハウス △北信濃便り一同 △旭森保育園 △公益社団法人彦根納税協会 △彦根市(農林水産課・社会福祉課・税務課・市民税課・納税課・健康推進課) △匿名(9件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

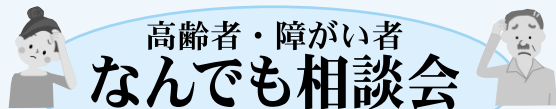
△彦根相互トラック㈱ △鶴寿会 △㈱川地工務店 △小西颯太 △コモンタウン ゆうわ会 △上後三条自治会 △後三条シニアクラブ寿楽会 △米森一博 △稲枝ふたば保育園 △浅居久之 △彦根市内A子 △岐阜経済大学彦根支部 △野沢弘幸 △NPOぽぽハウス △辻堂町老人会 △開出今自治会 開友会 △匿名(7件)

善意銀行からのお願い

○古切手・ベルマークなど分別のご協力をお願いします。
○広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のご協力ください。

- 1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。
- 2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。
一特に意思表示のない場合は、掲載させていただきます。一

くらしの困りごとの相談を、
弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家がお受けします。



高齢者・障がい者 なんでも相談会

平成30年
3月3日(土) 13:30~16:30(受付は16時まで)
場所: 彦根市福祉センター(平田町670)

★相談は無料です。当日は先着順で予約を受け付けます。また、開催日の1か月前から事前予約(6名まで)もできます。

【問合せ・申し込み】彦根市社会福祉協議会 生活相談支援係
TEL: 0749-22-2821 FAX: 0749-22-2841
開所時間: 平日8時30分~17時15分

司法書士による相続に関する無料相談会

2月は「相続登記はお済みですか月間」です。司法書士による相続に関する無料相談会を開催します。相続登記・遺言等について、司法書士が無料・予約不要で相談に応じます。

日時 平成30年2月17日(土) 午後1時~4時
(受付は午後0時45分~午後3時30分)

場所 ビバシティ彦根・2階研修室(彦根市竹ヶ鼻町43-1)
問 滋賀県司法書士会

TEL 077-525-1093

(平日: 午前9時~12時・午後1時~5時)

ボランティア活動・行事用保険に関するお知らせ

①ボランティア活動保険

保険料は右記のとおりです。
平成29年度からの改定はありません。

	H30
Aプラン	350円
Bプラン	450円
天災A	430円
天災B	650円

A・Bプランの死亡保険金額および後遺障害保険金額が改定(引き下げ)されました。

②ボランティア行事用保険

Bプラン(宿泊を行う行事)に『熱中症』の補償が追加され、保険料が改定されました。

例) 1泊2日(241円) ※宿泊数により保険料は
2泊3日(295円)・・・異なります。

③福祉サービス総合補償、送迎サービス補償

改定はありません。

【問合せ先】彦根市社会福祉協議会 総務課
TEL: 22-2821 FAX: 22-2841

南北 老人福祉センターからのお知らせ

彦根市内にお住まいの60歳以上の方が対象です。

南老人福祉センター

※南老人福祉センター内にて下記日程で行います。

★趣味や仲間を増やし、生きがいのある人生を送りましょう★

南老人福祉センターでは、自主クラブの活動や講座等を開講しています。参加ご希望の方は下記へお問い合わせください。

【クラブ活動】

ク ラ ブ 名			活 動 日	時間帯	ク ラ ブ 名		活 動 日	時間帯	
大 正 琴	な	か ま	毎月第1/3月曜日	午前	健康 体 操	ニ ュ ー メ ダ カ	毎月第2/4月曜日	午前	
	い	な ぼ	毎月第1/3木曜日	午前		さ わ や か ク ラ ブ	毎週木曜日	午後	
	ち	ど り	毎月第2/4月曜日	午後		に こ に こ ク ラ ブ	毎週月曜日	午後	
	み	ず す ま し	毎月第2/4金曜日	午前		自主リハビリグループたけのこ	毎週火曜日	午後	
	す	ず ら ん	毎月第2/4木曜日	午前	ハーモニカこすもす	毎月第1/3火曜日	午前		
パ ソ コ ン ク ラ ブ			毎月第1/3水曜日	午後			カ ロ ム こ と ぶ き	毎週火曜日	午前
			毎月第2/4木曜日				手芸クラブなかよし	毎月第2水曜日	午後

【お楽しみ映画会】

開 催 日	開 始 時 刻	備 考
毎 月 第 3 水 曜 日	1 回 目 : 午 前 9 時 30 分 ~ 2 回 目 : 午 後 1 時 30 分 ~	申込み不要・無料です

【第2回カロム大会】

開 催 日	開 始 時 刻	備 考
平成30年2月13日(火)	午前9時30分~	一人からでも参加できます。要申込み、参加費は無料です

【平成30年度 開催予定講座等】

- ・切り絵講座(初級) ・絵手紙講座 ・手芸講座 ・うたの広場 ・シニア元気塾 ・お楽しみ映画会 ・カロム大会
- ・自主クラブ発表会 ・作品展示会 ・自主クラブ発表会 ・作品展示会 ・囲碁将棋講座 ・パソコン講座

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105 彦根市田原町13-2 TEL 0749-43-6700 FAX 0749-43-6711

北老人福祉センター



北老人福祉センターには、さまざまなクラブがあり、どのクラブも楽しく活動をされています。興味のある方は、下記までお気軽にご連絡ください。

囲 碁	手 芸	句 会	ハ ー モ ニ カ	キ ー ボ ー ド	書 道
カ ラ オ ケ	将 棋	生 け 花	大 正 琴	デ ッ サ ン	編 み 物
民 踊	社 交 ダ ン ス	自 彊 術	詩 吟	舞 踊	

事 業	実施曜日	実施時間	事 業	実施曜日	実施時間
入 浴 (大 浴 場)	毎 週 月 ・ 木 曜 日	11 時 ~ 14 時	う た ご え ひ ろ ば	第 1 ・ 第 3 金 曜 日	13 時 30 分 ~ 14 時 30 分
ふ れ あ い シ ネ マ	第 3 木 曜 日	10 時 ~ 正 午	お も ち ゃ 図 書 館 ^{※1}	月 曜 日 ~ 金 曜 日	9 時 ~ 17 時
金 亀 (根 気) 体 操	毎 週 金 曜 日	10 時 ~ 11 時	あ そ び ひ ろ ば ^{※2}	毎 週 火 曜 日	11 時 ~ 正 午



- ※1 対象は0歳児~2歳児と保護者になります。
- ※2 対象は0歳児~未就学児と保護者になります。

次年度のイベント情報(講座、行事等)は、ホームページ等でお知らせいたします。

彦根市北老人福祉センター
〒522-0069 彦根市馬場一丁目5-5
TEL 27-6701 (FAX同)

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳(テープ録音)による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

○社協ひこねは51,800部作成し、1部当たりの単価は5円(1円未満切捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれません。
○環境に配慮し、再生紙を使用しています。廃棄する際は古紙回収に出してください。

日夏地区

文化祭で地域を元気に 日夏地区福祉文化祭



▲リズムに乗って参加者と一緒に歌を合唱

文化祭を地域の新たな発信の場にしていこうと企画された「福祉文化祭」。昨年に続いての開催となりました。地域での活動や地域行事が少なくなってきたと叫ばれて久しいですが、地域住民が集える機会を作りたいとの思いで、今年も福祉をテーマにした作品展示や園児との交流などが開かれ、参加者がいっぱい思いに楽しい二日間を過ごしました。

もっともっとと地域の人みんなが集える機会として、来年も再来年もまたこの場所が集まろう!との声が聞かれました。

多景地区

回覧板は手渡して 顔の見えるつながりを



▲顔と顔を合わせて手渡しします。

「回覧板を郵便ポストに入れるだけでは寂しいのでは?。そんな地域の皆さんの声を「カタチ」にしようと多景地区で回覧板を手渡しで渡す取組が始まっています。

「つい遠慮しがちだけど・・・コミュニケーションはやっぱり相手の顔を見てこそ。最近、顔色が悪いけど大丈夫かな?」「いつも気にしてくれてありがとう」。そんなどこにでもある些細な会話が見守って!見守られて!「おたがいさん」につながっています。

貸衣装だより

価 格 表 (税込)		
女 性	留袖・色留袖	5,000~25,000円
	訪問着・附下	8,000~18,000円
	振袖	30,000~35,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
	スーツ	3,000円
男 性	洋服(慶事用)	1,000~6,000円
	紋服	8,000円
	モーニング	5,000~8,000円
子 ども	略礼服・スーツ	3,000円
	祝着	3,000~5,000円
	七五三	5,000~7,000円
	男児スーツ	2,000~2,500円
	女児ドレス・スーツ	2,000~2,500円

冠婚葬祭に役立つ衣装を京都の呉服問屋や大阪のアパレルメーカーから新作を毎年仕入れ、市価の2~5割安のレンタル価格で取り揃えています。試着もできますので、お気に入りを見つけて、お客様の大切な日に社協の衣装をお役立てください。

★市外・県外に関わらず、どなた様でもお気軽にご利用ください。

お問合せ先

【営業時間】月~金曜日 8:30~17:15(祝日は除く)

第2土曜日13:00~17:00

【お問い合わせ】社会福祉法人彦根市社会福祉協議会 貸衣装室

電話: 22-1122(直通)

★この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。



社協ひこね

2018年(H30)2月 第200号

編集発行/社会福祉法人彦根市社会福祉協議会
〒522-0041 彦根市平田町670
TEL: 0749-22-2821 FAX: 0749-22-2841
ホームページ: <http://www.hikone-shakyo.or.jp>
E-mail: hikoneshakyo@giga.ocn.ne.jp

彦根市社協

検索



~この広報紙の一部は、「赤い羽根共同募金」の配分金や皆さまからの会費で作成しています。~